

「沖縄の魅力」

学校法人興南学園 興南高等学校 2年生 あんの まほ 阿武 真帆

沖縄の魅力は大きく分けて三つあります。

一つ目は、日本唯一の亜熱帯海洋性気候が生み出す自然環境です。宝石のように色とりどりの魚たちが泳ぐ沖縄の海は、「美ら海」の名にふさわしく、その透明度は世界でも指折りといわれ、海洋生物の生態系を維持するサンゴ礁の形成に必要な環境をそなえており、多種多様な海洋生物が生息しています。全世界には約800種類のサンゴがありますが、沖縄の海域にはその四分の一にあたる約200種類のサンゴが存在しており、世界的にも注目されています。さらに、沖縄の森も世界で類を見ないほどユニークな生態系をつくり、緑豊かなジャングルには、太古の昔から生命の営みを続けてきたさまざまな動植物が存在しています。今や沖縄は、世界が注目する貴重な生物の宝庫と言えます。私は、小学六年の修学旅行で自然に触れることができるエコツーリズムを体験しました。その時、環境保全の大事さ、実際に自然環境を守っていくことの難しさや自然の尊さを感じることができました。そんな沖縄だからこそ自然を大切に、そして共存していく姿勢を大事にしていると同時に、世界に誇れる大自然に、誰もが魅了されるのだと思います。

二つ目は、中国などの近隣諸国との貿易や交流で育んだ特異な歴史や文化です。沖縄の歴史は約数万年前にさかのぼり、海外交易で栄えた琉球王国が薩摩の支配下で明治維新を迎え、沖縄県となるまでには長い道のりがありました。また、沖縄県となるまでには長い道のりがありました。また、沖縄料理は、バランスのとれた健康食として知られています。さまざまな国の特色を巧に取り入れた工芸と芸能、祖先崇拜など固有の信仰と密接した祭り。本土とは異なるこうした独特の文化が、沖縄には古くから根付いています。そんな沖縄の見所として、琉球国王の居城や沖縄屈指の聖地、英雄伝説が残る城に王家が眠る墓など沖縄には九つもの世界遺産があります。そこに一歩足を踏み入れれば、琉球ならではの奥深い歴史

と文化を感じる事ができるでしょう。私の好きな教で名護親方（程順則）の六論衍義があります。

- 一、孝順父母（父母に孝行し、言いつけを守りなさい）
- 二、尊敬長上（年上の人を尊敬しなさい）
- 三、和睦郷里（郷里を和睦しなさい）
- 四、教訓子孫（子弟を教え導きなさい）

五、各安生理（自分の運命に従いなさい）

六、母作非為（悪いことをしてはいけない）

一七〇八年に中国から持ち帰った教訓書です。沖縄は、古くから海外交易が盛んに行われてきました。今も残る史跡や伝統工芸、芸能から世界に開かれた国際都市として独特の歴史や文化を育んできた琉球王国の面影をうかがうことができます。

三つ目は、第二次世界大戦の悲劇から学ぶ平和の尊さです。太平洋戦争で唯一の地上戦が繰り広げられ、およそ三ヶ月に渡る米軍との戦いは、銃弾や艦砲射撃の砲弾が雨のように降り注いだことから「鉄の暴風」と呼ばれており、この戦闘で亡くなった人の数は、分かっているだけで約二〇万人、うち約九万四〇〇〇人が一般住民といわれています。戦後七十年、二十七年間続いた米国統治から、本土復帰を果たし自立への道を歩んだ沖縄ですが、今でも三四の米軍施設があり、その土地面積は日本にある米軍基地面積の約七五%を占めており、沖縄の面積の約一〇%を米軍基地が占めています。一九七二年に沖縄が日本に返還された時、本土の米軍基地は減らされたものの沖縄の基地が縮小されることはなく、日本国内の米軍基地が沖縄に集中してしまいました。アメリカは、沖縄を太平洋からアジアへの玄関口と位置づけ、数多くの米軍施設を置いています。長い歴史のなかで県民生活や自然環境に大きな影響を及ぼしてきた基地の存在は、沖縄だけではなく日本の問題でもあるのです。その問題を県内だけで考えているのではなく、県外・国外にも考えてもらうために、米軍基地巡りツアーというものがあってもいいのではないのでしょうか。日本で唯一地上戦が行われた沖縄だからこそ、他県とは違う平和の尊さえお知ることができ、あらゆる方向から「平和」というものを見ることができるのだと思います。

私は、この三つの魅力を未来の沖縄の観光へ私たちの手をつなげていきたいと思っています。例えば、観光案内を県内在住の同世代の人でやってみるのはどうでしょうか。ツアープランの中に一日そういうのがあってもいいのではないのでしょうか。住んでいる私達をもっと沖縄のことを学ぶいい機会になるはずです。この作文を書くにあたって、色々と調べましたが、知らないことだらけでした。私のような学生が多いのだと思います。私達の故郷沖縄をもっと知ってもらうためにも、私達をもっと沖縄のことを深く知らないといけないのだと思います。サンゴ礁の海をはじめ亜熱帯の原生林など、日本本土にはない風景を楽しむことができ、貴重な動植物を観察する事ができる自然環境の魅力。沖縄はかつて琉球王国と呼ばれ、独自の歴史や文化が存在し、生活文化にも日本本土と異なるものが数多くあり、工芸や芸能など沖縄ならではの歴史・文化の魅力。第二次世界大戦で、国内で唯一住民を巻き込んだ地上戦があった沖縄で多くの尊い命が奪われたことで戦争の悲惨さを認識し、命の尊さ・平和の大切さ

を知ることができる平和の魅力。他県にはない体験をしてきた沖縄だから魅力がいっぱいあるのだと思います。これからの魅力を軸とし、観光業へ活かしていけば、今までにない新たな沖縄の可能性を見出せるはずです。